

インタビュー：つしまみれ

取材：Carson Risser (カーソン・リサー)

Tom Tom Magazine (<http://tomtommag.com>)

大学で結成したバンドはたくさんあるだろう。しかし、大学から同じメンバーで17年間ライブをしてバンドはいくつだろうか。一つは、つしまみれ。まり（ボーカル・ギター）、やよい（ベース）、そしてみずえ（ドラム）は千葉県で同じバンドサークルに入った時、つしまみれを結成した。始めはBlankey Jet Cityのコピーバンドであったが、二年間ぐらい後、オリジナル曲を作って始めた。TSMMRはハードロックの音や面白い歌詞を組み合わせている曲を作る。例えば、「おちゃっすか」は彼氏がお茶を飲みに行く物語である。（歌詞：「ダーリン・ダージリン」）そして、2015年の「人間放棄」というアルバムの「ファ**ファ*ファ」は、早い二分間で、「果汁0パーセント」のソーダの危ない美味しさについて曲である。

2017年の始めに、みずえさんはつしまみれを脱退することが知らせた。オリジナルメンバーの最後のライブは2月10日である。これからみずえさんがほかの活動をして、つしまみれがサポートドラマーと一緒に続くそうである。みずえさん、やよいさん、まりさんの好きな思い出や未来のよていについてメールインタビューをした。

つしまみれの皆さんの質問：

つしまみれの17半年の思い出、好きな思い出はありますか。

みずえ→ 思い出が多過ぎて選ぶのはとても難しいです。でも、中でも何度も行ったアメリカツアーは毎回楽しかったです！

アメリカで出会った人や、景色や、習慣は私の中の価値観を変えてくれました。

やよい→ 17年半で、10回以上もアメリカに行ってライブをしました！

ツアーに行き始めた頃は、まだスマートフォンもなくツアーバンにナビもなかったので、地図を見ながら下手な英語でドライバーのブライアンに道案内をしていっぱい道を間違えたことが好きな思い出です。

まり→ 好きな思い出は、ツアー中の車の中で誰にも言えないような話をたくさんしたこと。

恋の話もバンドの話もたくさんしたし、つしまみれのCD「SHOCKING」を何度も繰り返し聴いて、

結局5時間くらい聴き続けて、気が付いたら、東京から、やよいの地元、富山県に到着していました。

その間ずっと「つしまみれかっこいい！」って自画自賛してました。幸せなバンドだと思います。

つしまみれは、ほかのバンドと比べると、何が違うと思いますか。

みずえ→ ライブで3人の音が重なった時の、目に見えない圧倒的な衝撃。

やよい→ 誰か一人がリーダーとなって音楽を作るのではなく、メンバーがお話をしたり同じ経験をして、その中で一緒に音楽を作っていくところ。曲は繊細なのにライブは爆発的なところ。

まり→ 大学生のバンドサークルで仲良くなったバンドなので、いつも、その頃の気持ちを持っていること。

そして、これまで、一週間の半分以上を一緒にすごしていたので、家族より長い時間一緒にいた特別な存在です。

そこは他のバンドと違うと思います。

だから、みずえが脱退することは、とても不思議な気分です。

脱退とかは、バンドには、よくある話だと思うけど、自分にはとても信じられないことでした。

最初は寂しい気持ちが多かったけど、今は、新しいつしまみれを楽しみにしている気持ちが大きくなりました。

2月10日のライブは千葉LOOKですね。つしまみれが始まった大学の近くにあるそうです。

千葉LOOKのライブの好きな思い出は何ですか。

みずえ→つしまみれが千葉LOOKに出演し始めた頃、手作りの衣装でライブをしていた事です。

例えば、バスローブを巻いてお風呂上がりみたいな格好をしたりとか(笑)

やよい→ まだ私たちが大学生の頃、千葉LOOKでライブをすることが憧れで、千葉LOOKに出演していた先輩のバンドを見に行った時に打ち上げ (after party)にも参加して、店長さんにつしまみれのデモMDを渡して「ライブやりたいです！」って言ったこと。すごく緊張したけど、つしまみれが千葉LOOKでライブできるようになった可愛い思い出です！

まり→ 千葉LOOKは、初めてデモCD-Rを販売した思い出があります。

その時のデモCD-Rは、「ハンバーガーセット」という名前にしました。

収録曲は、「アメリカのハンバーガー」「うつ病」「おちゃっすか」の3曲。

CD-Rに、ハンバーガーのイラストを描いて、

「おちゃっすか (Tea time Ska)」にちなんで、Tea bag と紙コップ、

ポテト(French fries)風に、指人形を作って、白い紙袋に入れて販売しました。

3人で一緒に準備をしたことが良い思い出です。

2月10日のライブは、どうなったら良いと思いますか。

みずえ→ 17年の歴史を作ったこの3人のグループの全てを出して、ハッピーに終わりたいと思います！

やよい→ みんなが日常を全て忘れて思いっきり楽しむライブにしたいです！

まり→ 「ハンバーガーセット」を販売した時のように、白い紙袋にいれた「福袋」を販売することにしました。
3人で一緒に準備をして楽しんでいます。
初めて千葉LOOKに出演した嬉しさと楽しさを思い出して、思いっきり演奏できたら良いと思います。

そのほかに、Tom Tom Magazineの読者のお知らせがありますか。

みずえ→ つしまみれを応援してくれてありがとうございます！
これからも私たちの活動をチェックしてね！

やよい→ 2/10以降はまりとやよいと、新しいドラマーでさらに進化したつしまみれを見せていきます！
新しい曲も作って新しいアルバムも出す予定です！楽しみにしていてね♪

まり→ サポートドラムをむかえて、2月14日から新しいつしまみれが動きだします。
これからもつしまみれの活動に注目してください！

みずえさんの質問：

インタビューで読みましたが、みずえさんは三味線を弾くそうですが、ハードロックも好きそうです。

どのように、ドラムがしたいことになりましたか。

→祖母と母が音楽が好きで、私が小さい頃からピアノや歌や三味線を習わせてくれました。なので音楽が好きで中学校と高校で吹奏楽部に入り、打楽器を担当していました。高校生の頃からバンドに興味がわき、大学に進学した時にバンドサークルに入ってドラムを始めました。

みずえさんはRage Against the Machineが好きそうですが、TSMMRの始まりはブランキーのコピーバンドそうですね。

ブラッド・ウィルクさんと中村達也さんのほかに、ドラマーのインスパレーションは誰でしょうか。

とか、ドラマーではないミュージシャンのインスパレーションは誰ですか

→中村達也さんのドラミングはとても尊敬していますが、他には特別に挙げたいプレイヤーはいません。。。

高校生の頃Cornelius(小山田圭吾)の作品を聴いて、私の音楽感にとっても影響を受けました。

みずえさんの未来はどうなったら良いと思いますか。

→ドラマー益田瑞恵として新しい音楽活動をやれたらいいと思います。バンドでも、そうでなくても良い。

またアメリカに来られるくらい活動が出来たら嬉しいです！

やよいさんの質問：

やよいさんはロカビリーで有名な富山から来たそうです。

富山で育てたこと、音楽の弾き方に影響があると思いますか。

→ 富山では、私が幼い頃、お兄さんやお姉さんたちが町角でラジカセを大音量で鳴らしながら踊っていました。

そんな踊る音楽の楽しみ方が影響していると思います。

ベースを弾くことについて、一番好きなのは何ですか。

→ ライブとハングアウト

つしまみれの未来はどうなったら良いと思いますか。

→ 世界中につしまみれの音楽が伝われば良いと思っています。いろんな国の人に聞いて欲しいし、ライブも見たい。

そのために、びっくりするようなことをやり続けたいです。

まりさんの質問：

インタビューで読みましたが、まりさんはパワーパフガールズが好きなのは、つしまみれのようにキュートでタフそうです。

つしまみれがキュートでタフだけではなく、そのほかのイメージは何がよいと思いますか。

→結成から18年という長い歴史を持ちながらも、新しいことにどんどんチャレンジし続ける存在でいたい。

ロックンロールがしたい女性の若者のアドバイスは何ですか。

→ 熱い情熱があれば、ロックンロールできると思う。
演奏が上手なだけじゃなくて、情熱が大事だと思う。

つしまみれの未来はどうなったら良いと思いますか。

→ 目標は、東京の日本武道館という大きなステージでライブをして、1万人のファンが集まるようなバンドになりたいです。
自分たちがカッコいいと思うスタイルを提示してファンをもっと増やしていきたい。
そのために、やよいと二人、力を合わせて、もっとカッコいい音楽、ステージを作りたいです。

つしまみれの活動やツアーが知りたいなら、フェースブック

(<https://www.facebook.com/tsushimamire/>)、**ツイッター**

(https://twitter.com/tsmmr_jp/)、**オフィシャルサイト**

(<http://tsushimamire.com/>) をチェックしてください。